

2024年6月6日
株式会社日本政策金融公庫

日本政策金融公庫の令和6年3月期決算について

損益計算書（令和5年4月～令和6年3月）

（単位：億円）

		経常収益		経常利益（▲損失）		当期純利益（▲純損失）	
		5/3期	6/3期	5/3期	6/3期	5/3期	6/3期
日本政策金融公庫		4,169	7,493	▲2,687	▲822	▲2,687	▲823
国民生活事業（国民一般向け業務勘定）		1,107	1,321	▲1,175	▲2,168	▲1,173	▲2,169
農林水産事業（農林水産業者向け業務勘定）		472	489	0	▲18	—	▲18
中小企業事業	中小企業者向け融資・証券化支援保証業務勘定	673	793	▲481	161	▲482	160
	中小企業者向け証券化支援買取業務勘定	4	5	▲0	0	▲0	0
	信用保険等業務勘定	1,796	4,775	▲716	1,497	▲716	1,497
危機対応円滑化業務（危機対応円滑化業務勘定）		116	108	▲314	▲293	▲314	▲293
特定事業等促進円滑化業務 （特定事業等促進円滑化業務勘定）		1	2	▲0	▲0	▲0	▲0

貸借対照表（令和6年3月31日現在）

（単位：億円）

		総資産		純資産	
		5/3期末	6/3期末	5/3期末	6/3期末
日本政策金融公庫		367,307	335,189	152,864	153,232
国民生活事業（国民一般向け業務勘定）		125,769	107,476	51,362	49,245
農林水産事業（農林水産業者向け業務勘定）		37,277	37,506	4,563	4,585
中小企業事業	中小企業者向け融資・証券化支援保証業務勘定	82,729	75,580	33,044	33,820
	中小企業者向け証券化支援買取業務勘定	506	449	251	250
	信用保険等業務勘定	70,303	69,232	52,374	54,338
危機対応円滑化業務（危機対応円滑化業務勘定）		49,773	44,137	11,267	10,989
特定事業等促進円滑化業務 （特定事業等促進円滑化業務勘定）		956	814	2	2

日本政策金融公庫 令和 6 年 3 月期決算の概要

【損益計算書】

- ・ 経常収益は、貸出金利息等による資金運用収益 2,093 億円、保険引受収益 4,754 億円、政府補給金収入 541 億円の計上等により、7,493 億円となった。
- ・ 経常費用は、借入金及び社債の支払利息等による資金調達費用 268 億円、保険引受費用 3,182 億円、営業経費 1,364 億円、貸倒引当金繰入額 2,748 億円の計上等により、8,316 億円となった。
- ・ この結果、経常損失は 822 億円となり、特別損益を含めた当期純損失は、823 億円となった。

【貸借対照表】

- ・ 資産の部合計は、33 兆 5,189 億円となり、その大部分は貸出金である。
貸出金残高は、前期末に比べ 2 兆 784 億円減少し、25 兆 6,611 億円となった。
- ・ 負債の部合計は、18 兆 1,957 億円となり、そのうち借入金が 15 兆 7,835 億円、社債が 7,209 億円、保険契約準備金が 1 兆 4,829 億円である。
- ・ 純資産の部合計は、出資金 1,189 億円の受入れ及び当期純損失 823 億円の計上等により、15 兆 3,232 億円となった。

令和6年3月期 損益計算書

(単位：百万円)

科 目	令和5年3月期 (R4. 4. 1～R5. 3. 31)		令和6年3月期 (R5. 4. 1～R6. 3. 31)	
経 常 収 益		416,980		749,380
資金運用収益	176,188		209,317	
役務取引等収益	3,518		3,618	
保険引受収益	178,170		475,439	
その他業務収益	119		205	
政府補給金収入	52,361		54,192	
その他経常収益	6,622		6,606	
経 常 費 用		685,740		831,626
資金調達費用	26,991		26,843	
役務取引等費用	3,046		2,891	
保険引受費用	243,994		318,231	
その他業務費用	25,299		23,260	
営業経費	131,746		136,450	
その他経常費用	254,661		323,949	
経 常 利 益 (又は損失)		▲ 268,760		▲ 82,246
特 別 利 益		371		11
特 別 損 失		319		78
当期純利益 (又は損失)		▲ 268,708		▲ 82,313

令和6年3月期末 貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)		令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)
現 金 預 け 金	9,728,076	8,641,966	借 用 金	18,519,168	15,783,561
有 価 証 券	48,292	45,565	社 債	926,088	720,972
貸 出 金	27,739,603	25,661,159	寄 託 金	22,823	20,925
そ の 他 資 産	27,311	33,853	保 険 契 約 準 備 金	1,787,277	1,482,971
有 形 固 定 資 産	190,706	190,156	そ の 他 負 債	31,962	26,412
無 形 固 定 資 産	24,933	36,276	賞 与 引 当 金	5,405	5,486
支 払 承 諾 見 返	28,225	28,015	役 員 賞 与 引 当 金	23	24
貸 倒 引 当 金	▲ 1,056,406	▲ 1,118,075	退 職 給 付 引 当 金	95,107	98,469
			役 員 退 職 慰 労 引 当 金	74	60
			補 償 損 失 引 当 金	28,088	28,803
			支 払 承 諾	28,225	28,015
			負 債 の 部 合 計	21,444,245	18,195,705
			資 本 金	11,696,178	11,768,477
			資 本 剰 余 金	5,490,554	5,465,600
			利 益 剰 余 金	▲ 1,900,319	▲ 1,910,979
			その他有価証券評価差額金	84	112
			純 資 産 の 部 合 計	15,286,497	15,323,211
資 産 の 部 合 計	36,730,743	33,518,917	負債及び純資産の部合計	36,730,743	33,518,917

令和6年3月期 国民生活事業（国民一般向け業務勘定）

令和6年3月期 損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和5年3月期 (R4. 4. 1～R5. 3. 31)		令和6年3月期 (R5. 4. 1～R6. 3. 31)	
経 常 収 益		110,783		132,139
資金運用収益	94,687		116,758	
政府補給金収入	14,391		13,662	
その他経常収益	1,704		1,719	
経 常 費 用		228,319		349,032
資金調達費用	2,349		2,879	
役務取引等費用	614		587	
その他業務費用	15		25	
営業経費	79,745		82,146	
その他経常費用	145,594		263,393	
経 常 利 益（又は損失）		▲ 117,535		▲ 216,892
特 別 利 益		366		11
特 別 損 失		219		41
当期純利益（又は損失）		▲ 117,388		▲ 216,922

令和6年3月期末 貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)		令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)
現 金 預 け 金	816,348	100,798	借 用 金	7,076,138	5,543,489
貸 出 金	11,976,086	10,937,774	社 債	295,122	210,064
そ の 他 資 産	9,164	11,115	そ の 他 負 債	9,123	6,891
有 形 固 定 資 産	92,979	92,521	賞 与 引 当 金	3,284	3,342
無 形 固 定 資 産	12,039	18,930	役 員 賞 与 引 当 金	7	8
貸 倒 引 当 金	▲ 329,705	▲ 413,501	退 職 給 付 引 当 金	57,017	59,248
			役 員 退 職 慰 労 引 当 金	17	20
			負 債 の 部 合 計	7,440,710	5,823,065
			資 本 金	5,785,273	5,790,568
			資 本 剰 余 金	181,500	181,500
			利 益 剰 余 金	▲ 830,571	▲ 1,047,494
			純 資 産 の 部 合 計	5,136,201	4,924,573
資 産 の 部 合 計	12,576,912	10,747,638	負債及び純資産の部合計	12,576,912	10,747,638

概 要（国民一般向け業務勘定）

1 損益計算書の状況

令和6年3月期は、資金運用収益1,167億円の計上等により、経常収益は1,321億円となった。

一方、資金調達費用28億円、貸倒引当金繰入額2,395億円の計上等により、経常費用は3,490億円となった。

この結果、経常損失は2,168億円となり、特別損益を含めた当期純損失は2,169億円となった。

2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ1兆383億円減少したこと等により、10兆7,476億円となった。

負債の部合計は、借入金が前期末に比べ1兆5,326億円減少したこと等により、5兆8,230億円となった。

純資産の部合計は、出資金52億円の受入れ及び当期純損失2,169億円の計上により、4兆9,245億円となった。

令和6年3月期 農林水産事業（農林水産業者向け業務勘定）

令和6年3月期 損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和5年3月期 (R4. 4. 1～R5. 3. 31)		令和6年3月期 (R5. 4. 1～R6. 3. 31)	
経 常 収 益		47,260		48,952
資金運用収益	21,042		21,265	
その他業務収益	29		12	
政府補給金収入	25,509		26,990	
その他経常収益	678		683	
経 常 費 用		47,202		50,773
資金調達費用	15,705		15,907	
役務取引等費用	2,192		2,036	
その他業務費用	27		28	
営業経費	17,059		17,721	
その他経常費用	12,217		15,079	
経 常 利 益（又は損失）		57		▲ 1,821
特 別 利 益		5		—
特 別 損 失		62		19
当期純利益（又は損失）		—		▲ 1,840

令和6年3月期末 貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)		令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)
現 金 預 け 金	105,129	129,139	借 用 金	3,035,887	3,079,588
有 価 証 券	3,915	4,015	社 債	194,989	174,992
貸 出 金	3,607,416	3,610,367	寄 託 金	22,823	20,925
そ の 他 資 産	6,812	6,622	そ の 他 負 債	5,344	3,966
有 形 固 定 資 産	32,956	33,178	賞 与 引 当 金	658	662
無 形 固 定 資 産	4,686	5,844	役 員 賞 与 引 当 金	7	8
貸 倒 引 当 金	▲ 33,197	▲ 38,546	退 職 給 付 引 当 金	11,665	11,922
			役 員 退 職 慰 労 引 当 金	28	16
			負 債 の 部 合 計	3,271,405	3,292,083
			資 本 金	453,671	457,735
			利 益 剰 余 金	2,642	801
			純 資 産 の 部 合 計	456,313	458,537
資 産 の 部 合 計	3,727,719	3,750,620	負債及び純資産の部合計	3,727,719	3,750,620

概 要（農林水産業者向け業務勘定）

1 損益計算書の状況

令和6年3月期は、資金運用収益212億円の計上等により、経常収益は489億円となった。

一方、資金調達費用159億円、貸倒引当金繰入額141億円の計上等により、経常費用は507億円となった。

この結果、経常損失は18億円となり、特別損失を含めた当期純損失は18億円となった。

2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ29億円増加したこと等により、3兆7,506億円となった。

負債の部合計は、借入金が前期末に比べ437億円増加したこと等により、3兆2,920億円となった。

純資産の部合計は、出資金40億円の受入れ及び当期純損失18億円の計上により、4,585億円となった。

令和6年3月期 中小企業事業（中小企業者向け融資・証券化支援保証業務勘定）

令和6年3月期 損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和5年3月期 (R4. 4. 1～R5. 3. 31)		令和6年3月期 (R5. 4. 1～R6. 3. 31)	
経 常 収 益		67,355		79,348
資金運用収益	54,116		65,217	
役務取引等収益	177		202	
政府補給金収入	12,224		13,184	
その他経常収益	837		743	
経 常 費 用		115,539		63,244
資金調達費用	4,245		4,249	
役務取引等費用	57		55	
その他業務費用	488		905	
営業経費	30,060		31,281	
その他経常費用	80,686		26,752	
経 常 利 益（又は損失）		▲ 48,183		16,103
特 別 利 益		—		0
特 別 損 失		36		17
当期純利益（又は損失）		▲ 48,220		16,085

令和6年3月期末 貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)		令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)
現 金 預 け 金	629,688	379,499	借 用 金	4,583,018	3,883,718
有 価 証 券	16	172	社 債	330,903	236,700
貸 出 金	8,251,975	7,756,251	そ の 他 負 債	3,053	3,437
そ の 他 資 産	3,733	4,607	賞 与 引 当 金	1,251	1,272
有 形 固 定 資 産	47,513	47,361	役 員 賞 与 引 当 金	6	7
無 形 固 定 資 産	5,334	8,127	退 職 給 付 引 当 金	22,048	22,813
支 払 承 諾 見 返	28,225	28,015	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	25	17
貸 倒 引 当 金	▲ 693,503	▲ 666,027	支 払 承 諾	28,225	28,015
			負 債 の 部 合 計	4,968,532	4,175,982
			資 本 金	3,986,313	4,047,643
			利 益 剰 余 金	▲ 681,860	▲ 665,774
			その他有価証券評価差額金	—	157
			純 資 産 の 部 合 計	3,304,452	3,382,025
資 産 の 部 合 計	8,272,985	7,558,008	負債及び純資産の部合計	8,272,985	7,558,008

概 要（中小企業者向け融資・証券化支援保証業務勘定）

1 損益計算書の状況

令和6年3月期は、資金運用収益652億円の計上等により、経常収益は793億円となった。

一方、資金調達費用42億円、貸倒引当金繰入額212億円の計上等により、経常費用は632億円となった。

この結果、経常利益は161億円となり、特別損益を含めた当期純利益は160億円となった。

2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ4,957億円減少したこと等により、7兆5,580億円となった。

負債の部合計は、借入金が前期末に比べ6,993億円減少したこと等により、4兆1,759億円となった。

純資産の部合計は、出資金613億円の受入れ及び当期純利益160億円の計上等により、3兆3,820億円となった。

令和6年3月期 中小企業事業（中小企業者向け証券化支援買取業務勘定）

令和6年3月期 損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和5年3月期 (R4. 4. 1～R5. 3. 31)		令和6年3月期 (R5. 4. 1～R6. 3. 31)	
経 常 収 益		423		582
資金運用収益	219		233	
その他業務収益	89		192	
その他経常収益	113		156	
経 常 費 用		434		514
資金調達費用	8		44	
役務取引等費用	181		211	
その他業務費用	26		0	
営業経費	104		101	
その他経常費用	113		155	
経 常 利 益（又は損失）		▲ 11		68
当期純利益（又は損失）		▲ 11		68

令和6年3月期末 貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)		令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)
現 金 預 け 金	5,737	2,795	社 債	25,000	19,200
有 価 証 券	44,360	41,377	そ の 他 負 債	503	590
そ の 他 資 産	575	730	賞 与 引 当 金	2	2
前 払 年 金 費 用	3	2	役 員 賞 与 引 当 金	0	0
			退 職 給 付 引 当 金	36	38
			役 員 退 職 慰 労 引 当 金	0	0
			負 債 の 部 合 計	25,541	19,832
			資 本 金	24,476	24,476
			利 益 剰 余 金	574	642
			その他有価証券評価差額金	84	▲ 44
			純 資 産 の 部 合 計	25,134	25,073
資 産 の 部 合 計	50,676	44,905	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	50,676	44,905

概 要（中小企業者向け証券化支援買取業務勘定）

1 損益計算書の状況

令和6年3月期は、資金運用収益233百万円の計上等により、経常収益は582百万円となった。
一方、役務取引等費用211百万円の計上等により、経常費用は514百万円となった。
この結果、経常利益及び当期純利益は68百万円となった。

2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、有価証券が前期末に比べ2,982百万円減少したこと等により、44,905百万円となった。

純資産の部合計は、当期純利益68百万円の計上等により、25,073百万円となった。

令和6年3月期 中小企業事業（信用保険等業務勘定）

令和6年3月期 損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和5年3月期 (R4. 4. 1～R5. 3. 31)		令和6年3月期 (R5. 4. 1～R6. 3. 31)	
経 常 収 益		179, 653		477, 596
資金運用収益	1, 338		1, 953	
保険引受収益	178, 170		475, 439	
その他経常収益	143		202	
経 常 費 用		251, 307		327, 886
保険引受費用	243, 994		318, 231	
営業経費	4, 823		5, 266	
その他経常費用	2, 488		4, 389	
経 常 利 益（又は損失）		▲ 71, 653		149, 709
特 別 損 失		0		0
当期純利益（又は損失）		▲ 71, 653		149, 709

令和6年3月期末 貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)		令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)
現 金 預 け 金	7, 002, 722	6, 891, 614	保 険 契 約 準 備 金	1, 787, 277	1, 482, 971
そ の 他 資 産	7, 666	11, 306	そ の 他 負 債	1, 250	1, 940
有 形 固 定 資 産	17, 252	17, 089	賞 与 引 当 金	197	194
無 形 固 定 資 産	2, 700	3, 213	役 員 賞 与 引 当 金	1	1
			退 職 給 付 引 当 金	4, 211	4, 300
			役 員 退 職 慰 労 引 当 金	3	5
			負 債 の 部 合 計	1, 792, 941	1, 489, 414
			資 本 剰 余 金	5, 309, 054	5, 284, 100
			利 益 剰 余 金	▲ 71, 653	149, 709
			純 資 産 の 部 合 計	5, 237, 400	5, 433, 810
資 産 の 部 合 計	7, 030, 342	6, 923, 224	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	7, 030, 342	6, 923, 224

概 要（信用保険等業務勘定）

1 損益計算書の状況

令和6年3月期は、保険料及び保険契約準備金戻入額の計上等により、保険引受収益が4,754億円となったこと等から、経常収益は4,775億円となった。

一方、保険金の計上等により、保険引受費用が3,182億円となったこと等から、経常費用は3,278億円となった。

この結果、経常利益は1,497億円となり、特別損失を含めた当期純利益は1,497億円となった。

2 貸借対照表の状況

負債の部合計は、保険契約準備金が前期末に比べ3,043億円減少したこと等により、1兆4,894億円となった。

純資産の部合計は、出資金467億円の受入れ及び当期純利益1,497億円の計上により、5兆4,338億円となった。

令和6年3月期 危機対応円滑化業務（危機対応円滑化業務勘定）

令和6年3月期 損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和5年3月期 (R4. 4. 1～R5. 3. 31)		令和6年3月期 (R5. 4. 1～R6. 3. 31)	
経 常 収 益		11, 679		10, 883
資金運用収益	4, 681		3, 798	
役務取引等収益	3, 340		3, 416	
政府補給金収入	155		181	
その他経常収益	3, 502		3, 485	
経 常 費 用		43, 090		40, 260
資金調達費用	4, 581		3, 672	
その他業務費用	24, 739		22, 207	
営業経費	208		202	
その他経常費用	13, 560		14, 178	
経 常 利 益（又は損失）		▲ 31, 410		▲ 29, 377
当期純利益（又は損失）		▲ 31, 410		▲ 29, 377

令和6年3月期末 貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)		令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)
現 金 預 け 金	1, 168, 219	1, 137, 919	借 用 金	3, 728, 865	3, 195, 672
貸 出 金	3, 808, 865	3, 275, 672	社 債	80, 072	80, 015
そ の 他 資 産	170	113	そ の 他 負 債	13, 494	10, 222
有 形 固 定 資 産	2	3	賞 与 引 当 金	7	6
無 形 固 定 資 産	69	55	役 員 賞 与 引 当 金	0	0
前 払 年 金 費 用	13	10	退 職 給 付 引 当 金	99	107
			役 員 退 職 慰 労 引 当 金	0	0
			補 償 損 失 引 当 金	28, 088	28, 803
			負 債 の 部 合 計	3, 850, 628	3, 314, 828
			資 本 金	1, 446, 038	1, 447, 648
			利 益 剰 余 金	▲ 319, 325	▲ 348, 703
			純 資 産 の 部 合 計	1, 126, 712	1, 098, 944
資 産 の 部 合 計	4, 977, 341	4, 413, 773	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	4, 977, 341	4, 413, 773

概 要（危機対応円滑化業務勘定）

1 損益計算書の状況

令和6年3月期は、資金運用収益37億円の計上等により、経常収益は108億円となった。

一方、資金調達費用36億円の計上等により、経常費用は402億円となった。

この結果、経常損失及び当期純損失は293億円となった。

2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ5,331億円減少したこと等により、4兆4,137億円となった。

負債の部合計は、借入金が前期末に比べ5,331億円減少したこと等により、3兆3,148億円となった。

純資産の部合計は、出資金16億円の受入れ及び当期純損失293億円の計上により、1兆989億円となった。

令和6年3月期 特定事業等促進円滑化業務（特定事業等促進円滑化業務勘定）

令和6年3月期 損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和5年3月期 (R4. 4. 1～R5. 3. 31)		令和6年3月期 (R5. 4. 1～R6. 3. 31)	
経 常 収 益		183		263
資金運用収益	102		90	
政府補給金収入	81		173	
その他経常収益	0		0	
経 常 費 用		206		298
資金調達費用	102		90	
その他業務費用	1		93	
営業経費	102		114	
その他経常費用	0		—	
経 常 利 益（又は損失）		▲ 22		▲ 35
当期純利益（又は損失）		▲ 22		▲ 35

令和6年3月期末 貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)		令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和6年3月期末 (R6. 3. 31)
現 金 預 け 金	231	200	借 用 金	95,260	81,094
貸 出 金	95,260	81,094	そ の 他 負 債	38	35
そ の 他 資 産	34	31	賞 与 引 当 金	3	4
有 形 固 定 資 産	1	1	役 員 賞 与 引 当 金	0	0
無 形 固 定 資 産	101	103	退 職 給 付 引 当 金	50	55
前 払 年 金 費 用	6	5	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	0	0
			負 債 の 部 合 計	95,353	81,189
			資 本 金	407	407
			利 益 剰 余 金	▲ 124	▲ 160
			純 資 産 の 部 合 計	282	246
資 産 の 部 合 計	95,635	81,436	負債及び純資産の部合計	95,635	81,436

概 要（特定事業等促進円滑化業務勘定）

1 損益計算書の状況

令和6年3月期は、資金運用収益90百万円の計上等により、経常収益は263百万円となった。
一方、資金調達費用90百万円の計上等により、経常費用は298百万円となった。
この結果、経常損失及び当期純損失は35百万円となった。

2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ14,166百万円減少したこと等により、81,436百万円となった。

負債の部合計は、借入金が前期末に比べ14,166百万円減少したこと等により、81,189百万円となった。

純資産の部合計は、当期純損失35百万円の計上により、246百万円となった。

リスク管理債権

令和 6 年 3 月期

(単位：百万円)

	国民生活事業 (国民一般向け 業務勘定)	農林水産事業 (農林水産業者向け 業務勘定)	中小企業事業 (中小企業者向け融資・ 証券化支援保証業務勘定)
破産更生債権及びこれらに準 ずる債権額	20,664	3,537	8,495
危険債権額	127,351	129,250	827,357
3 月以上延滞債権額	88	950	—
貸出条件緩和債権額	1,009,288	131,940	158,838
正常債権額	9,787,553	3,350,698	6,793,163

令和 5 年 3 月期

(単位：百万円)

	国民生活事業 (国民一般向け 業務勘定)	農林水産事業 (農林水産業者向け 業務勘定)	中小企業事業 (中小企業者向け融資・ 証券化支援保証業務勘定)
破産更生債権及びこれらに準 ずる債権額	19,608	5,624	9,097
危険債権額	114,061	92,956	830,574
3 月以上延滞債権額	52	868	—
貸出条件緩和債権額	756,972	71,692	147,832
正常債権額	11,090,622	3,442,567	7,295,336